

## 溶融 55 %アルミニウム－ 亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯

### 正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	3.	板及びコイルの種類は、…6 種類とし、その記号は、表 1 及び表 2 による。	板及びコイルの種類は、…7 種類とし、その記号は、表 1 及び表 2 による。
	表 18 備考	通常、公差 (A) はミルエッジを適用し、公差 (B) はカットエッジを適用する。	通常、公差 (A) はミルエッジに適用し、公差 (B) はカットエッジに適用する。
	附属書 3 2.2	試験片は、本体の 16.2.2 によって採取した…。	試験片は、本体の 16.2.1 によって採取した…。
	附属書 4 6.4	当事者間で取決めがある場合を除き、めっきを施す鋼板原板（冷間圧延鋼板又は熱間圧延鋼板）は、製造業者が任意に選択できる。	当事者間で取決めがある場合を除き、めっきを施す鋼板原板（冷間圧延鋼板又は熱間圧延鋼板）の圧延条件は、製造業者が任意に選択できる。
	附属書 4 表 11	+0.5 %×長さ 0	+0.5 %×長さ 0
	附属書 4 表 15～17 平たん度 (反り) 許容差の欄	許容差のすべての値	許容差のすべての値に、“以下”を付ける。 例：15 → 15 以下 9 → 9 以下 23 → 23 以下

平成 17 年 11 月 1 日作成